

## 花盛りのオランダと 美しき村々

石塚 隆  
予科8-6  
航空13-3  
(蓮田市)



昨年(2017年)春の花パレードを見物するためにオランダを訪れた。ゆったり巡るプランもあったが、90歳。KLMオランダ航空直行便で11時間アムステルダムに着いたのち、ハーグ、アペルドールン、アムステルダムと3泊して、実質3日のバスの旅でした。オランダは平らな国だ、山が見えない。



オランダ要図

### (1) 花のパレード

花のパレードは、4月22日、ロッテルダム近郊のキンデルダイクで見物した。

綺麗で大きく迫力のある水仙の山車は見事である。パレードはチューリップやヒヤシンスなど、春を代表する球根花で飾られたカラフルな山車で行く。

約40kmを1日かけて、盛大にパレードする。音楽隊も5隊位あり、500mおきに、ブカブカ ドンドンやっ

る。見物客も、リトアニア、ラトビア、エストニアあたりからも大勢来る。



水仙の花の山車

### (2) キューケンホフ公園

旅行中の目玉の他の一つはアムステルダムの近郊にあるキューケンホフ公園、1年間で約2か月間のみ開かれている。

世界最大級の花のテーマパークである。チューリップの植え方・配置・色彩がよい。



キューケンホフ公園

近郊のチューリップ畑も長く広く大きい。アイセル湖の仕切りの大堤防を渡った所にあるザイプ地区が有名である。東京ドーム約20個分の広大なエリアは、世界最大の球根花栽培地区である。



ザイプ地区の花のじゅうたん

### (3) ヒートホールン村

オランダ中部のアペルドールンで一泊した後、ヒートホールン村を訪れた。この村は、オランダ人の住みたい村の No.1。車道がなく、水路沿いに並び茅葺屋根の家々は、まるでおとぎ話の世界である。潮来の十二橋とは規模が違う。



ヒートホールン村

### (4) 運河

アムステルダムは運河の街だ。細い運河は網の目のようだ。牛乳などが運ばれる。運河はやや太いのや、大きなもの色々ある。水上生活者もいる。世界遺産シングル運河を約 1 時間クルーズした。

シングル運河はアムステルダムの中心市街地の外堀として環状に流れている。



シングル運河

その内側に、ハーレン運河、ケイザー運河、プリンセン運河が同心円状に配置され環状運河地区を形成している。この地区には 16 世紀から 17 世紀の初頭にかけて建築された歴史的な建造物が数多

く立ち並んでいる。

### (5) 美術館めぐり

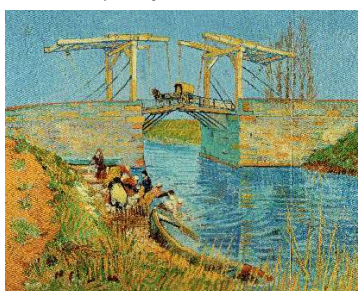
旅行中、ハーグのマウリッツハイス美術館、アムステルダムの国立美術館、オッテルロのクレラー・ミュラー美術館を見学した。

マウリッツハイス美術館ではフルメール作の「真珠の耳飾りをした少女」の絵が陳列されていた。



「真珠の耳飾りをした少女」

クレラー・ミュラー美術館では、有名なゴッホの「アルルの跳ね橋」を見ることが出来た。



「アルルの跳ね橋」

### (6) その他

食事は、チーズ、ケーキ、果物が豊富だった。バネクック（オランダ風パンケーキ）とクロケットがおいしかった。

ある調査によると、都市総合力 17 年版的ランキングは、1. ロンドン、2. ニューヨーク、3. 東京、4. パリ、5. シンガポール、6. ソウル、7. アムステルダム、8. ベルリンとのこと。

アムステルダム空港の自動化には驚ろかされた。税関、免疫等の作業が総て自動化され、極めてスムーズに通過することができる。